

## 令和2、3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用状況報告

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルスの対策として、地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を実施することができる交付金として、国において創設されました。

本町では、令和2年度分の交付対象経費として、約2.6億円の交付決定を受けて、4つの分野で56の事業を実施しました。令和3年度分は、約1.1億円の交付決定を受けて、4つの分野で15の事業を実施しました。詳細等について、下記及び別紙のとおり公表いたします。

### 1. 交付金の交付状況

#### 【令和2年度分】

区分	交付限度額(千円)
令和2年度第1次(地方単独)	62,809
令和2年度第2次(地方単独)	191,746
令和2年度第3次(地方単独)	3,702
合計	258,257

#### 【令和3年度分】

区分	交付限度額(千円)
令和3年度第1次(地方単独)	87,366
令和3年度第2次(地方単独)	4,093
令和3年度第2次(事業者支援)	6,891
令和3年度第3次(補助裏※)	10,157
合計	108,507

※国庫補助事業の地方負担額の算定分のこと

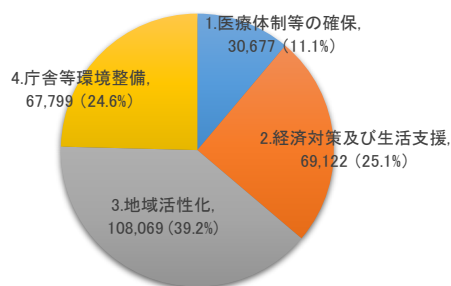
### 2. 交付金の活用状況

本町では、どのような分野に交付金を活用したのかをわかりやすく公表するために、以下の4つの分野に事業を分けて、整理しています。また、各事業について、どのような効果があったのかを検証するため、個別の事業について、次項以降で事業実績や成果を評価しています。

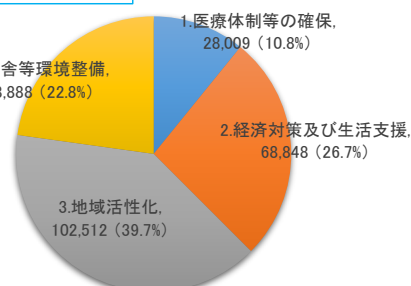
#### ○令和2年度

事業種別	事業数	総事業費(千円)	交付金充当額(千円)
1.医療体制等の確保	17	30,677	28,009
2.経済対策及び生活支援	15	69,122	68,848
3.地域活性化	5	108,069	102,512
4.庁舎等環境整備	19	67,799	58,888
合計	56	275,667	258,257

#### 総事業費の割合



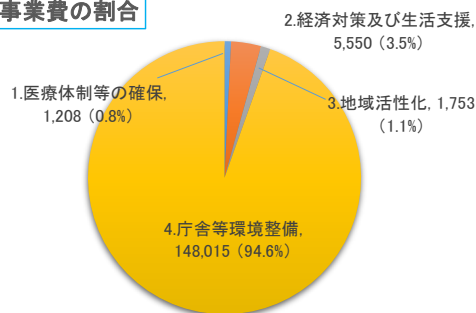
#### 交付金充当額の割合



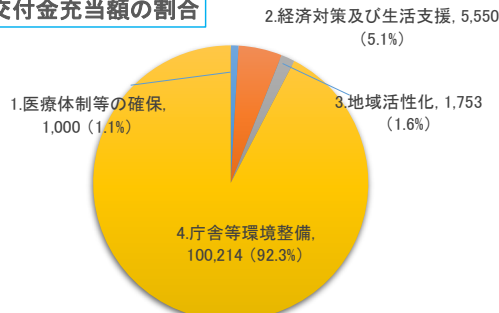
#### ○令和3年度

事業種別	事業数	総事業費(千円)	交付金充当額(千円)
1.医療体制等の確保	3	1,208	1,000
2.経済対策及び生活支援	2	5,550	5,550
3.地域活性化	1	1,753	1,753
4.庁舎等環境整備	9	148,015	100,214
合計	15	156,526	108,517

#### 総事業費の割合



#### 交付金充当額の割合



※各数値は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

ON	事業名	計画申請時の事業概要等 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の根拠(交付対象者、対象施設等)	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (決算額)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				事業実績	事業実施後の具体的な成果	
							国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)			
					合計	275,669,792	275,669,792	11,802,000	258,257,000	0	5,610,792		
1	防災活動支援事業	①- ②- ③避難所設営用段ボール区切り1,227千円(68個) 避難所設営用テント型間仕切り1,628千円(100個) 避難所使用簡易マスク115千円(2,000枚) 避難所使用ウイルス感染防止用簡易カウン53千円(250個) 避難所使用非接触型体温計95千円(10個) 避難所使用アルコール液145千円(50個) 避難所避難者スペース設営用間仕切り5,449千円(170ルーム) (カーテンタイプ・ジョイントスクリーン) 避難所使用アルミロールマット644千円 福祉避難所用マット(収納袋付き)259千円(マット32枚) 避難所使用大型扇風機48千円 避難所使用消耗品243千円 (避難所使用養生テープ136個、巻き尺4個、使い捨てゴム手袋900枚、フェイスシールド、マスク) ④-	総務課	R2.5.19	R3.3.3	9,945,678	9,945,678	0	9,945,000		678	災害時に使用する町内避難所において新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、感染防止対策に係る間仕切り等を購入した。 【支出実績】 ・ヒビソール消毒液(5L×10本) 145,200円 ・サージカルマスク(50枚)×40箱 114,400円 ・非接触型体温計 95,150円 ・サージカルマスク(50枚)×40箱 60,500円 ・段ボール間仕切り・ベンリーテント型間仕切り 2,854,720円 ・避難所用養生テープ 120個 39,600円 ・福祉避難所用(エッグクッションマット)258,720円 ・避難所用巻き尺(50m) 30,800円 ・フェイスシールド 500枚 90,750円 ・ニプロ グローブ 9,900円 ・避難所用アルミロールマット 357,500円 ・アイソレーションガウン 52,938円 ・大型扇風機 4台 47,960円 ・UNITREND ジョイントスクリーン 2セット 338,800円 ・ニードワンタッチパーテーション 5,448,740円	万一の災害時に、これまでの避難所設置の対応では、各避難所は避難者であふれる状況であったため、新型コロナウイルス感染がさらに拡大する危機的状況にあった。そこで、町では「新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえた避難所開設・運営方針」を作成し、避難所の過密状態を防ぐ対策を整備した。 この方針に基づき、町内5施設を優先的に開設することとしたが、当該5施設及び発熱者等の滞在施設の規模を想定した感染拡大物品を購入することで、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、安心して避難生活を送ることができる環境を整備することができた。  ○避難所5施設及び発熱者等の滞在施設に係る新型コロナウイルス感染拡大を防止対策環境整備=100%
2	子育て世帯応援緊急支援金給付事業	①- ②- ③子育て世帯応援緊急支援金4,000千円(400世帯)通知等郵便料105千円 ④-	健康子育て課	R2.5.1	R2.6.22	4,001,705	4,001,705	0	4,001,000		705	新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、経済的臨時給付措置として実施した。 町内小中学生のいる家庭一世帯あたり10,000円、394世帯に給付した。 【支出実績】 ○郵送料 61,705円 ○子育て世帯応援緊急支援金 3,940,000円	コロナ禍で自宅を過ごすことが多くなった子育て世帯の経済的負担の軽減になった。
3	新型コロナウイルス感染症対策農家等支援事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした道の駅果樹公園あしがほの施設閉鎖に伴い、収入の減少した町内の農家等登録者への支援とともに、生産意欲の減退を防ぐため ②道の駅出品農家のうち、町内農業者及び事業者4.5月分売上について昨年同時期との差額を基準として補助金を支出する。 ③新型コロナウイルス感染症対策農家等支援補助金2,691千円(いちご農家9軒、いちご農家以外56軒) ④道の駅果樹公園あしがほ指定管理者: 旬果樹公園あしがほ	振興課	R2.5.19	R2.6.30	2,530,000	2,530,000	0	2,530,000		0	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした道の駅果樹公園あしがほの施設閉鎖に伴い、収入の減少した町内の農家等登録者への支援とともに、生産意欲の減退を防ぐため道の駅出品農家のうち、町内農業者及び事業者の4.5月分売上について昨年同時期との差額を基準として補助金を支出した。 【支出実績】 補助金交付実績 136件 2,530,000円	町独自の支援により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた道の駅出品農家のうち、町内農業者及び事業者(いちご農家9軒、いちご農家以外56軒)に対して補助金を交付し事業継続の一助となった。 5月交付(4月対比) 63件 1,229,000円 6月交付(5月対比) 73件 1,301,000円

4	中小企業者緊急給付金等支援事業	①- ②- ③中小企業者緊急給付金5,000千円(50件) 中小企業振興資金利子補給金996千円(20件) 外 新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等の一時的な雇用等に必要の人件費等774千円 ④-	振興課	R2.5.1	R4.3.25	4,423,769	4,423,769		4,423,000	769	持続化給付金の対象とならない売上減少(20%~49%)している事業者に対して給付金を支給した。 【支出実績】 ・給付金 27事業所×100,000円=2,700,000円 新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等の一時的な雇用等に必要の人件費等 1,602,002円 中小企業振興資金利子補給金 8件 121,767円(繰越明許費含む)	町独自の支援により、持続化給付金等の対象とならない事業者に対して支援を行ったことにより、事業継続の下支えとなった。 給付率54%(支給27件/予算50件) 利子補給については金融機関とも連携し幅広い支援に繋がった。
5	助け合いプレミアム付地域振興券事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済を下支えする緊急経済対策としてプレミアム付商品券を発行 ②プレミアム分を上乗せし販売することで、町民の消費を刺激し町内の経済活性化を図る。 ③プレミアム付商品券事務費補助金25,500千円(8,500セット×3,000円) プレミアム付商品券事務費補助金2,300千円(印刷費等) ④商品券運営(一社)横瀬町観光協会	振興課	R2.4.30	R3.3.31	29,119,000	29,119,000	0	29,119,000	0	新型コロナウイルス感染症の発生により、外出の自粛や各種行事の中止などの影響を受けている地域経済を下支えするとともに、地域の助け合い意識の醸成を図った。 【支出実績】 13,000円(30%プレミアム分含む)×8,500冊 =110,500,000円 使用済 110,086,000円(内プレミアム分25,086,000円) 人件費等事務費 4,033,000円	事業者及び町民の生活の下支えとなる事業となった。 総発行枚数 110,500枚 使用枚数 110,086枚 発行率 100% 使用率 99.6%
6	学校給食調理委託業務	①新型コロナウイルス感染症の影響による学校休校における学校給食調理委託業務(R2年4月、5月分)の実施に対する委託料 ②- ③学校給食調理業務委託費 476万円 ④-	教育委員会	R2.4.1	R2.9.8	9,518,300	9,518,300	0	9,518,000	300	新型コロナ感染症拡大の影響により小中学校の臨時休業に伴い、調理委託事業者に対して補助を行った。 【支出実績】 業務委託料:2,379,575円×4ヶ月=9,518,300円(4、5、7、8月分)	学校給食再開に向け、人的確保を目的に事業所の支援を行った。 臨時休業期間中、給食調理場の施設、設備の清掃や点検及び食器食缶等の洗浄、消毒作業の実施した。
7	地元商業活性化対策事業	①- ②- ③1事業あたり1,500千円を上限に補助 ④(一社)横瀬町観光協会	振興課	R2.5.7	R2.7.6	1,224,000	1,224,000	0	1,224,000	0	新型コロナウィルスの影響を踏まえ、売上げが低迷している町内の商業を活性化するため、横瀬町地元商業活性化対策事業補助金を交付した。 補助金交付実績 1,224,000円	横瀬町事業者販売支援事業 弁当販売 2,025食 イチゴ販売 1,138/バック等 EATS450(お弁当配達) 個人219食 企業2,650食
8	小中学校情報機器整備事業	①- ②- ③公立学校情報機器整備費補助金対象外の児童生徒(1/3)及び教師用端末購入費 52,834円×186台=9,827,124円 52,834円×52台=2,747,368円 ④-	教育委員会	R2.8.31	R3.1.27	12,574,902	12,574,902	0	12,574,000	902	コロナの影響による休校時に学校と家庭が繋がれるよう端末を整備した。	学級閉鎖時に家庭とオンラインで繋がることができるよう端末の整備を行った。 学級閉鎖中は朝の会やリモート授業を行うことができた。 休校時の活用:100%
9	小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業	①- ②- ③補助対象事業以外の端末保管庫整備費 187,000円×8台=1,496,000円 ④-	教育委員会	R2.9.14	R3.1.26	1,496,000	1,496,000	0	1,496,000	0	休校時に活用するため、端末保管庫を整備した。	学級閉鎖中に学校と生徒がオンラインで繋がれるよう整備した端末を学校で保管するため充電保管庫を整備した。 それによって学級閉鎖時には速やかに家庭に持ち帰りリモート授業等を行うことができた。
10	テレワーク環境構築事業	①新型コロナウイルス感染症等の非常事態発生時に対する職員勤務形態の構築として、テレワーク環境を構築する。 ②テレワークの実施に必要な端末の購入及び通信環境等の整備を行う。 ③テレワーク環境構築時の初期費 端末購入費用 3,960,000円(264,000円×15台) 環境構築費用 1,922,800円 工事費用等 765,094円 今年度分維持費用 778,140円(129,690円×6ヶ月) ④-	総務課	R2.12.4	R3.3.31	7,574,520	7,574,520	0	7,574,000	520	テレワークの実施に必要な端末の購入及び通信環境等の整備を行った。 【支出実績】 ・端末購入費用264,000円×15台=3,921,585円 ・環境構築費用 3,069,495円 ・端末管理ソフト導入費用 179,520円 ・アカウント使用料 403,920円	庁舎における職員数を削減することで、新型コロナウイルス感染症のクラスター発生リスクを低減できた。

11	感染症予防等対策事業	①- ②- ③感染症防護用消耗品費1,236千円 (サージカルマスク330箱、消毒用アルコール52本 外) 健康診査等受診者誘導委託料240千円(会場誘導員の確保) 施設用備品購入費119千円(次亜塩素酸水生成器の購入) ④-	町民課・福祉介護課・健康子育て課	R2.4.27	R3.3.31	1,284,538	1,284,538	567,000	717,000	538	感染症の拡大防止のための消耗品、備品等を購入した。また、健診会場の3密回避のため、誘導員を設置した。 【支出実績】 ・感染対策消耗品(消毒用アルコール、フェイスシールド等)購入費)545,957円 ・感染対策備品購入費(非接触型体温計、次亜塩素酸水生成装置等) 430,970円 ・健康診査等受診者誘導委託料 307,611円	各種事業実施時及び役場庁舎窓口等における感染症の拡大防止に寄与した。
12	コミュニティ広場遊具修繕事業	①新しい生活様式に伴い、町内7つのコミュニティ広場にある劣化した遊具を修繕し、遊具が整備されている広場に子どもが密集するのを防ぐ。 ②コミュニティ広場遊具修繕 ③遊具修繕費2,942,940円(滑り台×7基、ジャングルジム×1基、ブランコ×6基、バスケットゴール×2基、鉄棒×2基) ④横瀬町コミュニティ広場	まち経営課	R2.10.30	R3.3.5	2,651,000	2,651,000	0	2,651,000	0	令和2年度コミュニティ広場遊具点検の結果により、早急な修繕が必要とされた1区・3区・12区・宇根・刈米・川西・赤谷の各コミュニティ広場の遊具を修繕した。 【支出実績】 コミュニティ広場遊具修繕工事2,651,000円	新型コロナウイルス感染症のリスクを減らしつつ、安心安全に使用できる遊具設備の維持・管理に貢献した。
13	新型コロナウイルス感染症対策学校給食費支援事業	①子育て世代の経済的な負担を軽減するため、給食費無償化を行う。 ②給食費無償化に伴い、小中学校の学校給食材料購入事業に係る経費に対して交付金を充当する。 ③令和2年8月～令和3年3月分給食費19,659千円 ・横瀬小学校 月額3,800円×371人×8か月=11,279千円 ・横瀬中学校 月額4,400円×222人×8か月=7,815千円 ・私立小中学校・県立特別支援学校 月額5,880円×12人×8か月=565千円 ④横瀬町学校給食調理場	教育委員会	R2.8.1	R3.3.31	18,833,200	18,833,200	0	18,833,000	200	小学校、中学校に通う町内児童生徒の8月から3月までの給食費を無償化とした。 【支出実績】 ・横瀬小学校 月額3,800円×371人×3ヶ月(8月～10月)=4,183,800円、月額3,800円×369人×5ヶ月(11月～3月)=7,011,000円 ・横瀬中学校 月額4,400円×217人×8ヶ月(8月～3月)=7,638,400円 ・町外小中学校等給食費補助金申請者0人	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による子育て世代の経済的な負担軽減を図った。補助率99.1%(補助該当者586人/対象者591人)
14	学校給食再開に伴う感染予防対策事業	①新型コロナウイルス感染症予防対策に係る学校給食調理場施設の衛生管理の徹底・改善を図る。 ②消耗品の購入 ③感染予防対策衛生関係消耗品購入費 674千円 (マスク1,000枚、アルコール溶剤20缶、殺菌漂白剤10缶、衛生手袋17,000枚、手洗い用石鹼液10本、体温計2本 外) ④横瀬町学校給食調理場	教育委員会	R2.9.16	R3.2.26	766,407	766,407	0	766,000	407	コロナ禍での調理場施設内の衛生管理を徹底し、マスクや消毒用アルコールが不足している状況を踏まえ衛生用品等を購入した。 【支出実績】 ・衛生消耗品等購入金額766,407円 マスク1,000枚、消毒用アルコール20缶、殺菌漂白剤10缶、衛生手袋17,000枚、ペーパータオル343ケース、手洗い用石鹼液10本等	調理従事者の感染予防策を徹底し、給食提供の継続に努めた。調理場稼働率96%(稼働日数182日/稼働計画日数188日)
15	町民会館感染予防対策事業	①感染症予防のため、トイレセンサー、照明センサーを設置し、手の接触を避ける。館内換気のため網戸設置、その他感染症対策に必要な消耗品、備品等の購入 ②施設設備改修に係る経費、消耗品及び備品購入 ③町民会館、資料館トイレに自動センサー設置 3,256千円 町民会館網戸設置 264千円 町民会館サーマルカメラ購入 880千円 感染症防止対策消耗品費200千円 (アルコール消毒液50ℓ 146千円、非接触体温計 6機 42千円、ペーパータオル 50袋 12千円) ④横瀬町町民会館、横瀬町歴史民俗資料館	教育委員会	R2.7.11	R3.3.6	4,522,000	4,522,000	0	4,522,000	0	感染症予防のため、館内トイレの手洗い、便器、照明に自動センサーを設置した。また、館内換気のため網戸設置、その他感染症対策に必要な消耗品、備品等を購入した。 【支出実績】 ・町民会館トイレ自動センサー設置 3,179千円 ・町民会館網戸設置 264千円 ・町民会館サーマルカメラ購入 880千円 ・感染症防止対策消耗品費199千円	適切な感染症予防を実施することができ、館を安全に運営することができた。
16	妊婦特別給付事業	①-特別定額給付金の基準日の後に出産を予定している妊婦等に妊婦特別給付金を支給し、感染症が長期化する中、安心して生み育てることができるよう支援する。 ②-母子手帳交付者1人に対し、10万円支給 ③-給付金 67人×100,000円=6,700,000円 通知等郵便料 30件×2回×84円=5,040円 ④-R3.3.31までに母子手帳の交付を受けた方で、R2.4.27(基準日)に産まれていない方。	健康子育て課	R2.11.11	R3.3.26	6,404,956	6,404,956	0	6,404,000	956	特別定額給付金の基準日の後に出産を予定している妊婦等に妊婦特別給付金を支給し、感染症が長期化する中、安心して生み育てることができるよう支援を実施した。R3.3.31までに母子手帳の交付を受けた方で、R2.4.27(基準日)に産まれていない方を対象とし、64名に100,000円給付した。 【支出実績】 ・郵送料 4,956円 ・妊婦特別給付金 6,400,000円	感染症が長期化する中において、安心して生み育てられるよう経済的な支援を行い、令和2年度出生数38名だったが、令和3年度出生数48名と増加した。

17	保育施設給食費支援事業	①感染症が長期化する中、子育て家庭の経済的支援を行うため、保育所や認定子ども園等に通園している児童の給食費を全額補助する。 ②1か月の給食費約5,500円を10月から3月までの半年分補助する。 ③(160人-37人)X5,500円X6月分=4,059,000円 副食費免除者 37X1,000=222,000円 通知等郵便料 160件X84円=13,440円 ④保育所や認定子ども園等に通園している児童の家庭	健康子育て課	R2.10.1	R3.3.31	3,051,251	3,051,251	0	3,051,000	251	コロナ禍での子育て家庭の給食費負担軽減のため10月～3月までの半年分、保育施設等に通園している児童の家庭に給食費等の全額補助を行った。 【支出実績】 ・給食費等補助 延べ772人 3,048,815円 ・決定通知郵便料 2,436円	給食費等の補助を行うことで子育て世帯の経済的負担軽減の一助となった。
18	感染症予防等対策事業(サーモグラフィカメラの購入)	①公共施設やイベント等で使用し、入室前の体温チェックを行い、感染拡大を防止する。 ②サーモグラフィカメラ購入 ③サーモグラフィカメラ 1台1式 440,000円 ④施設利用者やイベント参加者	健康子育て課	R2.10.16	R3.3.31	414,700	414,700	0	414,000	700	公共施設及びイベント入場時用のサーモグラフィカメラの導入、オゾン消臭器を購入し、感染拡大防止を図った。 【支出実績】 サーモグラフィカメラ 1台231,000円 オゾン発生器(エアバスター)1台183,700円	公共施設への入館時や各種イベント会場への入場時の検温、オゾン発生器の使用により感染拡大防止の一助となった。
19	高校生応援支援金支給事業	①高校生のいる家庭の経済的支援と、地元商店の活性化を図るため商品券を配布する。 ②高校生1人に対し、1万円の商品券を配布する。 ③商品券 232人X10,000円=2,320,000円 郵送料 220人X84円=18,480円 ④高校生のいる家庭の保護者	健康子育て課	R2.11.9	R3.1.5	2,328,935	2,328,935	0	2,328,000	935	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、高校生等のいる家庭に商品券を支給することにより、経済的負担の軽減を図ることを目的として実施した。231名に町内で利用できる商品券10,000円分を支給した。 【支出実績】 ・需用費(商品券購入費) 2,310,000円 ・郵便料 18,935円	コロナ禍で自宅を過ごすことが多くなった子育て世帯の経済的負担軽減の一助になった。
20	小児科・産婦人科オンライン感染症等相談事業	①感染症の影響で病院の受診しにくい状況の中、自宅からオンラインでの相談により、妊娠期から子育て期の心配や不安を軽減し、感染を防止する。 ②小児科・産婦人科オンライン相談事業の実施 ③委託料 90,000円X12月X1.1=1,188,000円 ④妊婦及び子どものいる家庭	健康子育て課	R2.4.1	R3.3.31	1,188,000	1,188,000	0	1,188,000	0	感染症の影響で病院の受診しにくい状況の中、自宅からオンラインでの相談により、妊娠期から子育て期の心配や不安を軽減し、感染防止を図った。 【支出実績】 ・新規登録者数23件 相談件数103件 ・業務委託料 1,188,000円	オンライン相談により、コロナ感染症の不安が軽減された。また、必要な時に医師に相談できることで安心して生み育てやすい環境づくりの一助となった。
21	給食費免除による保育所運営費軽減事業	①感染症の影響に伴い、子育て世帯の経済的支援を行うため、町立保育所に通園する児童の給食費を免除する。 ②町立保育所の給食費免除に係る費用(保育所維持管理事業に交付金を充当する) ③給食費免除 462,000円、副食費免除 71,000円 ④横瀬町立保育所	健康子育て課	R2.4.1	R3.3.31	478,000	478,000	0	478,000	0	コロナ禍での子育て家庭の給食費負担軽減のため10月～3月までの半年分、横瀬町保育所に通園している児童の給食費全額免除を行った。 【支出実績】 保育所維持管理事業に交付金を充当	給食費の免除を行うことで子育て世帯の経済的負担軽減の一助となった。
22	保育所給食安全確保事業	①町立保育所給食提供時の感染症を予防する。 ②給食を提供する食器の消毒及び密閉保管が可能となる保管庫を購入し、空気等による感染リスクを軽減する。 ③消毒・保管庫導入費用 1基 480,000円X消費税 ④横瀬町立保育所	健康子育て課	R2.11.11	R3.1.12	495,000	495,000	0	495,000	0	給食を提供する食器の消毒及び密閉保管が可能となる保管庫を購入し、空気感染等によるリスクを軽減する。 【支出実績】 食器消毒保管庫 1基495,000円	食器消毒保管庫の購入により空気感染等のリスク軽減の一助となった。
23	窓口環境整備事業	①証明書の取得や申請等の受付において、窓口の人が集中することを避けるため、受付整理を行い、密集・密接を回避し、感染の拡大防止を図る。 ②順番表示・発券機の機器購入費 ③182,380円×2台=364,760円 ④横瀬町	税務会計課・町民課	R2.9.18	R2.10.5	364,760	364,760	0	364,000	760	窓口での密を避けるため、順番表示発券機を購入し、設置した。 【支出実績】 順番表示システム1台 364,760円	番号管理し、順番に案内することで、窓口混雑時でも密集・密接を回避することができた。また、職員も声を出して案内せずに済み、感染拡大の防止を図ることができた。
24	新型コロナウイルス感染症傍聴等対策事業	①議会定例会等における音声及び映像配信を他施設でおこない、3密の状態を避ける。 ②システム入替等、機器購入 ③システム入替等 4,950千円 レコーダー等機器 472千円 機器導入 1,826千円 ④横瀬町	議会事務局	R3.2.1	R3.3.31	6,539,060	6,539,060	0	6,539,000	60	議会定例会等における音声及び映像配信を他施設でおこない、3密の状態を避けた。 【支出実績】 ・議場システム改修委託料:6,479,000円 ・光回線引き込み等工事:60,060円	令和3年度から議会定例会等における音声及び映像配信を、他施設(活性化センター)で実施した結果、傍聴者数が増加し、3密の状態を回避するだけでなく、情報発信にも大きな影響を与えた。 ●傍聴者数(R3年度定例会) 横瀬町活性化センター:29名 (参考) 横瀬町役場 :22名

25	学校ICT機器整備事業	①GIGAスクール構想による小中学校の生徒に1人1台の端末を配布するため端末購入に係る経費を計上する。 ②GIGAスクール構想の実施に必要な生徒に配布する端末代(地方単独事業分として3人に1人分の端末整備に係る経費) ③小中学校児童生徒数2/3からR1年度補正分(180台)を除いた台数を備品購入費として計上(7,834円×217台=1,699,978円) ④横瀬小・中学校	教育委員会	R2.8.31	R3.1.27	11,464,978	11,464,978	8,905,000	2,559,000		978	コロナの影響による休校時に学校と家庭が繋がれるよう端末を整備した。	学級閉鎖時に家庭とオンラインで繋がることができるよう端末の整備を行うことで、学級閉鎖中において、朝の会やリモート授業を行うことができた。 休校時の活用:100%
26	小学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業	①GIGAスクール構想による校内無線LANの整備 ②横瀬小学校第2,3校舎AP整備工事費 ③11,802,252円 ④横瀬小学校	教育委員会	R2.9.14	R3.1.29	10,306,252	10,306,252	0	10,306,000		252	休校時に家庭と繋げられるよう学校のインタビュー環境を整備した。	学級閉鎖時に家庭とオンラインで繋がることができるよう学校のインターネット環境の整備を行うことで、学級閉鎖中において各教室インターネットに接続し、それぞれが朝の会やリモート授業を行うことができた。
27	小中学校情報通信環境運営事業	①大型モニターやプロジェクター等を利用し、密にならない授業を行うため、必要な機器等の購入及び家庭にネット環境がない方へのルーターの貸し出しを行う ②機器等の購入、貸出用モバイルルーターの通信費 ③HDMI変換ケーブル6,380円×4=25,520円 AC電源ケーブル968円×4=3,872円 短焦点プロジェクター343,530円 大型モニター193,600円×4=774,400円 ④横瀬小・中学校	教育委員会	R2.9.30	R2.12.10	1,147,322	1,147,322	0	1,147,000		322	密にならない授業を行うための機器を整備した。	学級閉鎖時に家庭とオンラインで繋がった際に、多くの児童生徒を同時に見られるよう大型モニター等の整備を行うことで、学級閉鎖中において児童生徒の表情や体調を確認しながら朝の会やリモート授業を行うことができた。  モニター、プロジェクターの活用:週4から5日
28	校務支援システム事業	①校務支援システムを導入することで、先生の業務の効率化による勤務時間の短縮及びコロナ対応の時間確保 ②校務支援システム及びパソコン ③校務支援システム構築費及びパソコン6,637,950円 ④横瀬小・中学校	教育委員会	R2.10.30	R2.12.25	6,637,950	6,637,950	0	6,637,000		950	コロナ対応の時間を確保するため校務支援システムを導入した。	業務の効率化を図り、コロナ対応の時間を確保するため校務支援システムを導入したことに伴い、児童生徒の出欠席や成績入力等の時間を短縮し、時間を確保することができた。
29	学校保健特別対策事業費補助金	①学校での集団感染リスクを避けるため保健衛生用品等を整備する。児童生徒の学びの保障をする体制の整備。 ②消毒、体温計等の保健衛生用品・iPadスタンド、デジタル教科書等の学びの保障のための物品 ③感染症対策消耗品2,664,200円 (フェイシールド・非接触体温計・消毒用アルコール等) 感染症対策備品618,400円 (扇風機・サーキュレーター・ついで等) 学びの保障体制のための消耗品154,000円 (ワイヤレスマイク・iPadスタンド) 学びの保障体制のための備品1,761,400円 (デジタル教科書:国語・算数・社会) ④横瀬小・中学校	教育委員会	R2.4.6	R3.3.10	3,539,134	3,539,134	1,768,000	1,771,000		134	消毒液等の資材の購入及び学びを進めるための体制整備を行った。	学校での感染リスクを避けるため保健衛生用品等を購入した。それにより学校内の消毒や換気等を速やかに行うことができた。 また、デジタル教科書等の活用により密にならないよう広がって授業を行い、学びを止めることなく学校生活を過ごすことができた。
30	修学旅行等キャンセル料補助事業	修学旅行等を中止した場合に発生するキャンセル料を保護者に代わり町が負担する。 ②修学旅行等キャンセル料 ③小学校 3,017円×0人=0円 中学校 6,527円×84人=548,268円 ④横瀬小・中学校	教育委員会	R2.11.9	R2.12.10	548,268	548,268	0	548,000		268	コロナによる修学旅行中止のキャンセル料を負担することができた。	中学校において84名分のキャンセル料を負担することができた。それにより保護者負担なく修学旅行を中止することができた。
31	スポーツ施設等の貸出に伴う感染症予防対策事業	① 感染症拡大防止のため、スポーツ交流館及び横瀬中学校体育館一般開放時の利用者の手指殺菌を行う。 ※スポーツ交流館及び横瀬中学校体育館における町予算事業が別々であるため、各々事業費を繰り上げている。 ② ポンプ式のアルコール手指消毒液を設置する。また、補充用アルコール消毒液を購入する。 ③ ・1Lポンプ付 3247.2円×3本=9,241.6円(税込) ・補充用(5L) 14,520円×3本=43,560円(税込) 合計53,301.6円 →53,301.6千円×2=107千円 ④ 横瀬町	教育委員会	R2.11.19	R2.12.1	106,603	106,603	0	106,000		603	スポーツ施設等の衛生環境を保つための消毒剤の資材を購入した。	利用者の感染防止を図り、コロナ禍でもスポーツ活動が行うことができた。

32	感染症対策・防災備蓄倉庫整備事業	①災害時の避難所において新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした備品を充実し、安全・安心な避難所運営を図る。これにより感染リスクを軽減させる。 ②感染症対策備品を適正に保管する場所(倉庫)の整備を行う。 ③感染症対策用避難所備品収納倉庫購入費 4,500千円 倉庫設置予定地境界査定業務委託料 682千円 建築確認申請書類作成業務委託業 200千円 建築確認申請手数料 11千円 ④横瀬町	総務課	R2.10.19	R3.3.30	4,753,000	4,753,000	0	4,753,000	0	災害時の避難所において新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした備品を充実し、安全・安心な避難所運営を図るため、備品収納倉庫を購入した。 【支出実績】 ・備蓄倉庫カガミ防災倉庫 タイプKGM-1000 4,180,000円 ・倉庫整備に係る建築確認申請書作成業務委託 210,000円 ・倉庫整備に係る境界査定業務委託 363,000円	災害備蓄倉庫を購入することで、新型コロナウイルス感染拡大防止に係る備蓄品等を余裕をもって保管・管理することができた。これにより、スムーズな避難所設置を実施することができる。 ○避難所設置に係る備蓄品保管場所の確保=100%
33	新型コロナウイルス感染症対策事業者支援事業	①新しい生活様式の普及や町内事業所の新型コロナウイルス感染拡大対策の実施が必要な現状に対し、導入の促進と導入に係る支援を実施する。 ②感染症対策に係る費用への補助、広報PRに関する費用 ③新型コロナウイルス感染症対策実施奨励金12,000千円(50千円×120事業所+200千円×30事業所) 新型コロナウイルス感染症対策事業所応援事業1,080千円 周知、広報印刷物作成用印刷機リース203千円 ④横瀬町	振興課	R2.9.29	R3.3.31	10,516,496	10,516,496	0	10,516,000	496	町内の感染拡大の防止を図り、町内事業者の経済活動の促進に資することを目的として、感染拡大防止対策に対し、横瀬町新型コロナウイルス感染症対策事業者支援補助金を交付した。 【支出実績】 ・135件 9,316,000円 ・啓発品・印刷機リース料・消耗品費等 1,200,496円	町独自事業により町内の感染拡大の防止を図り、町内事業者の経済活動の促進につながる事業となった。 ①感染症対策実施奨励補助金 107件 5,350,000円 ②IT機器等導入補助金 18件 2,057,000円 ①②両方申請 10件 1,909,000円
34	横瀬町雇用維持推進事業	①臨時休業等を余儀なくされている事業所における雇用維持の促進を図るため、その取組に係る費用の補助を実施する。 ②雇用調整助成金等の申請に係る費用の補助及び奨励金を交付する費用、町民を積極的に新規採用をした事業者に対する人件費の補助に係る費用 ③雇用調整助成金等申請費用補助事業2,000千円(100千円×20件) 町民新規雇用奨励金3,000千円(500千円×6件) 雇用調整助成金等活用奨励金2,000千円(100千円×20件) ④横瀬町	振興課	R2.10.1	R4.3.25	3,100,000	3,100,000	0	3,100,000	0	町内事業者の雇用維持における取組に対し、補助金を交付することにより、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に起因して起こり得る、失業や給与の未払を防止、町内事業者の雇用確保を促進に寄与した。 【支出実績】 雇用調整助成金等申請費用助成等 15件 3,100,000円(繰越明許費含む)	町独自事業により町内の感染拡大の防止を図り、町内事業者の経済活動の促進につながる事業となった。 雇用調整助成金等申請費用補助金 2件 200,000円 雇用調整助成金等活用奨励補助金 9件 900,000円 町民新規雇用奨励補助金 4件 2,000,000円
35	キャッシュレス決済促進事業	①新しい生活様式による取組みの一つとして、キャッシュレス決済の導入を促進し、金銭の授受による接触がおこらないよう誘導するとともに、キャッシュバックキャンペーンを実施し消費喚起を行う。 ②キャッシュレス決済推進のための広告宣伝費、人件費及びキャッシュバックキャンペーンに係る費用。 ③秩父地域キャッシュレス決済促進事業21,800千円 ④(一財)秩父地域地場産業振興センター	振興課	R2.10.1	R3.3.30	21,759,900	21,759,900	0	21,759,000	900	感染拡大対策として示す「新しい生活様式」の1つである、キャッシュレス決済(電子決済)を普及推進することで、新型コロナウイルス感染症等が流行しにくい環境を整えた。また、秩父市、皆野町等と広域的にキャッシュレス決済の普及促進及び消費喚起を行うことで、域内事業所利用者に対する利便性と顧客満足度の向上を図り、スケールメリットを活用した事業展開を行った。 【支出実績】 ・キャッシュレス決済ボーナス負担分18,759,900円 ・秩父地域地場産業振興センター事務管理費 3,000,000円	秩父市、皆野町等と広域的にキャッシュレス決済の普及促進及び消費喚起を行うことで、域内事業所利用者に対する利便性と顧客満足度の向上を図り、スケールメリットを活用した事業展開を行った事により、事業者に対して事業継続の下支えとなった。 キャッシュレス実績 12月 8,383,533円 1月 10,376,347円 事務管理費3,000,000円
36	横瀬町GoToトラベル利用推進事業	①国実施のGoToトラベル事業を町へ還流させることを目的とし、観光誘客施策を実施し、横瀬町への更なる観光誘客と町内事業所の利用の促進を図る。 ②フリーペーパー及び町内利用クーポンの作成に係る費用及びクーポンの取扱いに係る費用 ③観光誘客フリーペーパー作成事業3,000千円 町内利用クーポン券作成・取扱い事業10,000千円 ④横瀬町	振興課	R2.10.1	R4.3.31	11,945,310	11,945,310	0	11,945,000	310	「Go Toトラベルキャンペーン」に合わせ、横瀬町独自の観光誘客施策を実施し、横瀬町への更なる観光誘客と町内事業所の利用の促進を図る。 【支出実績】 ・観光促進事業補助金 3,702,000円 ・観光促進事業補助金(繰越明許分) 8,243,310円	「Go Toトラベルキャンペーン」に合わせ、町独自の事業として、町内観光アンケートに答えた方に商品券を配布し、来町者の増加に繋げた。 R2利用分:フリーペーパー作成・アンケートフォーム構築等3,702,000円 繰越明許分:事務費・消耗品費等 1,431,810円 商品券発行:13,623枚 6,811,500円
37	障害者総合支援事業費補助金	障害者総合支援事業費補助金 学校の臨時休業により追加的に生じた利用者負担及び代替サービスの提供に係る利用者負担補助事業 ①特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援等事業実施要綱に基づくもの ②対象事業所に対して補助金の交付を行う。 ③積算根拠(利用者負担額4,600円×1件) ④放課後等デイサービス事業所	福祉介護課	R3.3.23	R3.3.31	4,000	4,000	3,000	1,000	0	放課後デイサービス事業所に対し、学校の臨時休業により追加的に生じた利用者負担及び代替サービスの提供に係る利用者負担分を補助した。 【支出実績】 1件:キックオフ 4,000円	助成金を交付することにより、各事業所が新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に伴って生じる課題について、対応しやすくなった。

38	障害者総合支援事業費補助金	<p>障害者総合支援事業費補助金 地域活動支援センター基礎的事業及び機能強化並びに日中一時支援において、新型コロナウイルス感染症の国内拡大防止対策に伴って生じる課題への対応ために行う事業</p> <p>①新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化等 国庫補助事業に基づくもの ②対象事業所に対して補助金の交付を行う。 ③積算根拠(事業費総額 138,000円) ④地域活動支援センター基礎的事業及び機能強化並びに日中一時支援事業所、移動支援事業所(追加交付)</p>	福祉介護課	R3.3.23	R3.3.31	136,000	136,000	68,000	35,000	33,000	<p>地域活動支援センター及び日中一時支援事業所等に対し、新型コロナウイルス感染症に伴う課題対応のための費用を助成した。</p> <p>【支出実績】 ・日中一時支援1件: さやか 52,000円 ・地域活動支援センター1件: アクセス 46,000円 ・移動支援1件: ちちぶわくわくクラブ: 38,000円</p>	助成金を交付することにより、各事業所が新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に伴って生じる課題について、対応しやすくなった。
39	福祉避難所防災活動支援事業	<p>福祉避難所の設備の購入事業</p> <p>①-災害時に福祉避難所内での感染拡大防止を図るため、間仕切り、災害用オストメイトトイレ等災害用備品の購入する。また、町内にある福祉避難所(5カ所)に対し、非接触型体温計を配備する。 ②-町内の福祉避難所(5施設)での新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に必要な備品類を購入する。 ③備品等の購入 ・サーモグラフィカメラ設置費用1台: 293,370円 ・非接触型体温計7,700円×5本=38,500円 ・災害用オストメイト専用トイレ1セット: 323,950円 ・パーテーション等 7台: 606,262円 合計 1,262,082円(1,263,000円) ・間仕切り(ジョイントスクリーン3×3)×1セット(総務課購入) ・間仕切り(//スクリーン2×2)×1セット(総務課購入) ・防災用マット: 37,400円×8組(32枚)(総務課購入) ・マット収納袋(12枚入): 8,800円×3袋(総務課購入) ④-総合福祉センター、保育所、民間の福祉避難所(3施設)</p>	福祉介護課	R2.9.24	R2.12.24	1,262,082	1,262,082	0	1,262,000	82	<p>福祉避難所で使用する感染症対策用の備品等を購入した。</p> <p>【支出実績】 ・非接触型体温計 38,500円 ・オストメイトトイレ 323,950円 ・サーモグラフィカメラ 293,370円 ・ホワイトボード 115,500円 ・二連ホワイトボード 221,067円 ・スクリーンパネル 269,695円</p>	新型コロナウイルス感染拡大防止に必要な備品類を購入したことにより、有事の際の準備が整った。
40	社会システム維持のための衛生確保事業(単独分)	<p>町内介護保険事業所・障がい者支援事業所へのサーモグラフィカメラ設置に係る補助事業</p> <p>①町内の介護保険事業所・障がい者支援事業所へサーモグラフィカメラ設置に係る経費の補助を行うもの。 補助額: 設置費用の1/2(1,000円未満切捨て)上限200,000円 ②対象事業所に対して補助金の交付を行う。 ③200,000円×10カ所=2,000千円 ④介護事業所9カ所、障がい者支援事業所1カ所</p>	福祉介護課	R2.11.16	R3.2.5	390,000	390,000	0	390,000	0	<p>町内の介護施設(3施設)へサーモグラフィカメラ設置に係る経費の補助を実施。</p> <p>【支出実績】 ・特養ウエルハイム・ヨコゼ 175,000円 ・地域密着型特養絆の丘 175,000円 ・老健なでこ 40,000円</p>	町内の介護事業所等を対象としたが、外部からの人の出入りが多い、比較的規模の大きい施設に活用いただき、施設の感染症対策の一助となったと考える。 (支給率33% 3カ所/10カ所)
41	シニア等のためのICT「新たなつながり」創出事業	<p>①オンラインやSNS等による健康相談、生活相談、保健指導、健康づくり、見守り等ができる環境を整備する。町の情報提供等をICTで気軽に取得し、住民同士の新たなつながりを促進させる。 ②町との「新たなつながり」の創出に向けて、タブレットやスマホの物品購入支援や初心者向けの使い方教室を開催し、デジタルシフトの手助けを行う。 ③機器導入助成: @20,000円×80人分、ICT普及教室: @270,000円×3回、手話通訳派遣: @24,000円×4回、複合機等使用料: @22,500円×4回 ④60歳以上の町民、聴覚障がい者</p>	福祉介護課	R2.4.15	R3.3.31	1,780,259	1,780,259	0	1,780,000	259	<p>65歳以上のスマホ初心者向けのスマホ教室(1セット5回の教室を1セット)を実施。スマホやタブレットを初めて購入する方に対して、最大2万円の助成金支給を実施。</p> <p>スマホ教室参加延人数: 80名 IT機器導入支援補助金: 72名(うち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象人数67名、町単費5名) 【支出実績】 ・スマホ教室運営業務委託金: 451,733円 ・スマホ教室資料印刷代: 80,119円 ・IT機器導入支援補助金: 1,248,407円(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象) ・86,529円(町単費)</p>	高齢者のIT機器導入支援、使い方支援を行ったことで、スマホを活用した、新しい高齢者のつながりを創出することができた。



42	高齢者への感染症予防等対策事業	<p>①「新しい生活様式」を実践するにあたり、特に感染リスクの高い在宅生活をしている高齢者へ不織布マスクを配付することにより、感染リスクを軽減させる。</p> <p>②65歳以上の在宅で生活している高齢者を対象にサージカルマスク(50枚入)1箱を配付する。</p> <p>③4,682千円 ・対象者数 2,700人 ・50枚入りマスク1箱 1,500円 2,700人×1,500円×10% = 4,455,000円 ・引換券の郵送代金 2,700人×84円 = 226,800円</p> <p>④65歳以上の在宅で生活している高齢者</p>	福祉介護課	R2.10.19	R2.11.25	1,283,850	1,283,850	0	1,283,000	850	<p>町内在住(在宅者)で65歳以上の方を対象に不織布マスクを配布。</p> <p>【支出実績】 ・マスク購入費:1,113,750 ・引換券(ハガキ)郵送料:170,100円</p>	<p>町内8カ所(各地区公会堂等、役場庁舎)を配付会場として、引換券(ハガキ)と交換するかたちで配布。その後、自宅訪問により配付。対面での配付により、対象者の体調確認等もできた。</p> <p>・配付会場等引き換者:2,481名 ・自宅訪問引換者:102名 ・(その他)協力団体等へ配付:85箱(配付率100% 2,583名/2,583名)</p>
43	通所系介護サービス事業所への新型コロナウイルス感染拡大対策奨励金支給事業	<p>①緊急事態宣言下において、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置を講じながら、高齢者のために事業の継続をしていた町内の通所系サービス事業所へ今までのお礼とこれからも長期化が予想される感染症拡大予防の措置を講じていただくために1事業所へ一律100,000円の奨励金を支給する。</p> <p>②-</p> <p>③700千円 ・対象事業所 7事業所 (通所介護 1・地域密着型通所介護 5・通所リハビリ 1) ・1事業所につき、100,000円</p> <p>④緊急事態宣言下において、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置を講じながら、高齢者のために事業の継続をしていた町内の通所系サービス事業所</p>	福祉介護課	R2.10.14	R2.11.12	700,000	700,000	0	700,000	0	<p>町内の通所系介護サービス事業所(7事業所)を対象に、応援給付金として支給。</p> <p>【支出実績】 7事業所×100,000円(1事業所あたり) = 700,000円</p>	<p>埼玉県緊急事態措置下において、事業継続を要請された通所系介護サービス事業所を対象に、感染リスクを抱えながら事業継続をしたことに対し、応援給付金として支給。長期化が予想される状況下での、今後の事業継続を奨励。</p> <p>(支給率100% 7事業所/7事業所)</p>
44	会議室等分散業務環境構築事業	<p>①新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、会議室等にハブやLANケーブルを配置して、一時的に分散して業務を行う環境を構築した。(令和2年5月実施分)</p> <p>②会議室等にハブやLANケーブルを配置した際の購入費用。</p> <p>③スイッチングハブ購入費用 52,580円(スイッチングハブ×10台) LANケーブル購入費用 6,259円(LANケーブル100m) RJ45コネクタ購入費用 1,254円(LANケーブルコネクタ10個入×3袋)</p> <p>④横瀬町</p>	総務課	R2.5.8	R2.5.8	60,093	60,093	0	60,000	93	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的として庁舎会議室を分散執務スペースとするにあたって必要な通信機材を購入した。</p> <p>【支出実績】 LANケーブル等消耗品60,093円</p>	<p>会議室における分散執務が可能となり、新型コロナウイルス感染症のクラスター発生リスクを低減できた。</p>
45	バックアップオフィスLAN環境構築事業(横瀬町役場本庁舎分)	<p>①新型コロナウイルス感染症等の非常事態発生時に対する分散勤務形態の構築として、横瀬町役場本庁舎内のLAN環境を整備・構築する。</p> <p>②本庁舎内の通信環境等の整備を行う。</p> <p>③本庁舎内 LAN回線整備(工事)費用 903,100円</p> <p>④横瀬町</p>	総務課	R2.11.13	R3.1.20	904,100	904,100	0	903,000	1,100	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に横瀬町役場本庁舎のLAN回線工事を実施した。</p> <p>【支出実績】 LAN回線工事904,100円</p>	<p>会議室における分散執務が可能となり、新型コロナウイルス感染症のクラスター発生リスクを低減できた。</p>
46	バックアップオフィスLAN環境構築事業(横瀬町町民会館分)	<p>①新型コロナウイルス感染症等の非常事態発生時に本庁舎が閉鎖となった際に町保有の別施設で業務を継続できる環境整備を行う。</p> <p>②町民会館会議室等の通信環境等の整備を行う。</p> <p>③NTT回線工事費用 22,880円 町民会館 LAN回線整備(工事)費用 569,800円 ハードウェア・LGWAN閉域回線環境設定費用 440,044円 今年度分維持費用 56,022円(9,337円×6ヶ月)</p> <p>④横瀬町</p>	総務課	R2.11.13	R3.2.1	907,326	907,326	0	906,000	1,326	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に横瀬町町民会館のLAN回線工事を実施した。</p> <p>【支出実績】 LAN回線工事907,326円</p>	<p>本庁舎以外における分散執務が可能となり、新型コロナウイルス感染症のクラスター発生リスクを低減できた。</p>
47	バックアップオフィスLAN環境構築事業(芦ヶ久保活性化センター分)	<p>①新型コロナウイルス感染症等の非常事態発生時に本庁舎が閉鎖となった際に町保有の別施設で業務を継続できる環境整備を行う。</p> <p>②芦ヶ久保活性化センター会議室等の通信環境等の整備を行う。</p> <p>③NTT回線工事費用 27,280円 町民会館 LAN回線整備(工事)費用 627,000円 ハードウェア・LGWAN閉域回線環境設定費用 425,964円 今年度分維持費用 58,200円(9,700円×6ヶ月)</p> <p>④横瀬町</p>	総務課	R2.11.13	R3.2.1	746,206	746,206	0	745,000	1,206	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に芦ヶ久保活性化センターのLAN回線工事を実施した。</p> <p>【支出実績】 LAN回線工事746,206円</p>	<p>本庁舎以外における分散執務が可能となり、新型コロナウイルス感染症のクラスター発生リスクを低減できた。</p>

48	横瀬町役場本庁舎Wi-Fi環境構築事業	①Web会議等の拡大に対して、本庁舎内のどこからでも円滑にインターネット回線に接続できる環境を構築する。 ②本庁舎内Wi-Fi通信環境等の整備を行う。 ③Wi-Fi環境ネットワーク構築費用(ネットワーク部分)405,680円 Wi-Fi環境ネットワーク構築費用(ハードウェア部分)99,000円 今年度分維持費用 7,660円(3,830円×2ヶ月) ④横瀬町	総務課	R3.1.12	R3.3.31	514,100	514,100	0	514,000	100	本庁舎のWi-Fi環境構築作業を実施した。 【支出実績】 ・ネットワーク構築費用 ・ネットワーク分 405,680円 ・ハードウェア分 99,000円 ・維持費 9,420円	新型コロナウイルス感染症拡大により主流となったweb会議に対応する業務環境を構築できた。
49	モバイル端末整備事業	①新型コロナウイルス感染症等の非常事態発生時に対するインターネット回線を使用した業務に対する環境を構築するため、モバイル端末の導入を行う。 ②インターネットを使用した業務に必要な端末の購入。 ③端末購入費用 1,515,000円(101,000円×15台) 今年度分維持費用 297,000円(3,300円×15台×6ヶ月) ④横瀬町	総務課	R2.12.4	R3.3.19	1,898,240	1,898,240	0	1,898,000	240	テレワーク実施時に利用する業務端末の購入、設定、ウイルス対策ソフトの導入を実施した。 【支出実績】 ・端末購入 101,000×15台=1,515,000円 ・テレワーク設定 253,000円 ・ウイルス対策ソフト使用料 130,240円	新型コロナウイルス感染症拡大により主流となったweb会議に対応する業務環境を構築できた。
50	モバイルルーター整備事業	①新型コロナウイルス感染症等の非常事態発生時に対するインターネット回線を使用した業務に対する環境を構築するため、モバイルルーターの導入を行う。 ②インターネットを使用した業務に必要なモバイルルーターの設定に係る費用。 ③モバイルルーター設定費用 22,110円(VPNグループ毎) IIJモバイル接続サービス登録手数料 13,200円(3,300円×4台) 端末購入費用 88,000円(22,000円×4台) 今年度分維持費用 118,800円(19,800円×6ヶ月) ④横瀬町	総務課	R3.3.17	R3.3.31	88,000	88,000	0	88,000	0	テレワーク等に活用するモバイルルーター4台を整備した。 【支出実績】 端末購入費用22,000円×4台=88,000円	自宅にネットワーク回線がない職員であってもテレワーク実施が可能となり、テレワークの普及に効果があった。
51	地域経済基盤強化事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済を強化するため、特に農業振興対策として、農産物の加工などを促進し、観光客の消費に頼りすぎない地域を形成する。 ②老朽化した旧学校給食センターを再構築して、新しい加工品などの開発拠点として整備する。 ③事務用及び施設用消耗品 900,000円 光熱水費 30,000円 建築確認等手数料 128,000円 測量設計等委託料 1,352,000円 新商品開発等拠点整備工事(アスベスト処理、解体撤去、造成等かさ上げ整備、新築本体工事、付帯設備工事) 28,490,000円 施設用備品購入費(調理・計器類、冷蔵庫、ロッカー、シンク等洗浄設備備品等) 1,970,000円 加工用機械器具等購入費(急速冷凍庫、テーブル型冷凍庫、IHコンロ、真空包装機、カップシラー等) 11,110,000円 ④横瀬町	まち経営課	R2.8.25	R4.1.11	44,021,312	44,021,312		38,465,000	5,556,312	老朽化した旧学校給食センターを再構築して、新しい加工品などの開発拠点として整備した。 【支出実績】 ・新商品開発等拠点整備工事(アスベスト処理、解体撤去、新築工事)33,794,500円 ・施設用備品購入費(ロッカー、シンク等洗浄設備備品等) 2,213,291円 ・加工用機械器具等購入費(急速冷凍庫、テーブル型冷凍庫、IHコンロ、真空包装機等) 5,605,600円 ・その他、施設用消耗品、測量設計等 2,407,921円	町内の農家さんを支援しながら、地元農産物を購入、商品開発を行うなど、地元農産物の販路拡大に寄与できた。 商品販売総額:14,032,610円

52	情報発信・つながり拠点整備事業	①新型コロナウイルス感染症等の非常事態発生時に町の取り組みが中止に追い込まれるなど、町民や子どもたちと町の関りが弱くなってしまったため、テクノロジーを活用し、町民誰もがつながりを持てる環境を整備するとともに感染症等についての情報発信なども行う。 ②移住・交流・定住促進拠点であり、地域の人が集いやすく、リアルな場として、様々なイベントを行っていた「エリア898」にオンライン配信ができる環境を整備する。 ③オンライン配信環境構築時の初期費 配信用カメラなどの備品購入費など 486,000円 密にならない環境整備費(網戸設置) 124,300円 ④横瀬町	まち経営課	R2.7.1	R3.3.22	608,883	608,883	0	608,000	883	コミュニティ施設のオンライン配信企画・密防止のための備品購入及び網戸設置工事を実施。 【支出実績】 ・備品購入 ①機材一式(デジタルカメラ、HDMI変換ケーブル、USBケーブル、ビデオスイッチャー、三脚、LEDビデオライト、ドッキングステーション) 379,148円 ②機材一式(スピーカーフォン、ワイヤレスマイク、イーサネットハブ、HDMIケーブル)87,296円 ③機材一式(外付けマイク、ステレオミニプラグ、変換プラグ)18,139円 ○網戸設置工事 ・注先:向井建築(有) 金額:124,300円	オンライン環境が整備されたことで、新型コロナによる外出自粛や人数制限にも対応できるオンライン配信が可能になった。町の公式YouTubeチャンネルでの、事業配信や、調整懇談会におけるオンライン配信を実施した。
53	疾病予防対策事業費補助金	疾病予防対策事業費等補助金(新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業) ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大や重症化を防止 ②高齢者や基礎疾患を有する方が新柄新型コロナウイルス感染症に感染しているか本人の希望により自費での検査を行う場合の費用を助成する。 ③PCR検査 65歳以上 900,000円(20,000円×45名) 基礎疾患を有する方 100,000円(20,000円×5名) ④65歳以上、基礎疾患を有する方	健康子育て課	R2.11.9	R4.2.17	347,500	347,500	173,000	174,000	500	高齢者や基礎疾患を有する方が新型コロナウイルス感染症に感染しているかを、本人の希望により自費で実施した検査費用の一部を助成した。 【支出実績】 ○検査助成数 ・65歳以上 17件 340,000円 ・基礎疾患を有する方 1件 7,500円	新型コロナウイルス感染症への感染に対する不安の軽減、検査費用に要する経済的負担の軽減につながった。
54	子ども・子育て支援交付金	①放課後児童健全育成事業のうち、新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業時における特別開所及び町からの要請により利用自粛した保護者への利用料返還の実施 ②・新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等により、春休み終了日の翌日以降、平日において午前中から開所するための人材確保等に要する経費 ・町の要請により、放課後児童クラブの利用を自粛させた場合の、保護者へ返還した日割り利用料 ③・1支援の単位当たり日額により算出 625,485円 ・一人当たり日額により算出 330,832円 ④放課後児童健全育成事業	健康子育て課	R2.4.1	R2.8.31	956,317	956,317	318,000	638,000	317	・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に伴う、小学校の臨時休業時における特別開所をするための人材確保等に要する経費 【支出実績】 ○事業実施日数 32日、2クラス分 625,485円 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に伴う、小学校の臨時休業時における、町からの要請により利用自粛した保護者への利用料返還の実施 ○対象者数 55人 330,832円	・小学校の臨時休業時に学童保育室の特別開所を行うことにより、保護者が就労等で昼間留守になる家庭等の児童の生活の場が確保でき、保護者の負担軽減ができた。 ・感染拡大防止対策として、少しでも密を避けるため、保護者への協力保育の要請により、学童保育室の利用者を必要最低限とすることができた。保育料の返還により、保護者の経済的負担の軽減が図れた。
55	秩父広域市町村圏組合負担金(消防費)	①構成市町の消防・救急業務を担う秩父消防本部における新型コロナウイルス感染症防止対策経費及び防疫等作業手当支給のための負担金を支出する事で、コロナ禍における消防・救急態勢の安定化を図る。 ②感染防止対策のための物品購入費及び職場環境の衛生確保のための改修工事に伴う設計業務委託費並びに防疫等作業手当支給に係る費用の対象経費合計に、構成市町の按分率を乗じて算出した額の負担金を交付対象経費とする。 ③・リユース型感染防止衣 140セット×@27,280円=3,819,200円 ・特殊勤務手当(防疫手当) 696,000円 ・パーテーション 1,460,800円 ・布団 67セット×@24,255円=1,625,085円 ・庁舎仮眠室、シャワー室改修工事に伴う設計業務委託 2,400,000円 特別負担金(対象経費合計10,001,085円-消防費不要額等から充当額301,085円)×横瀬町按分率9.86% =総事業費(横瀬町分特別負担金)956,000円 ④秩父広域市町村圏組合 秩父消防本部	総務課	R3.3.12	R3.3.25	956,000	956,000	0	956,000	0	1市4町の消防・救急業務を担う秩父消防本部に対し、消防本部が実施した下記事業の費用について、構成市町の按分率により算出した負担金 956,000円を支出した。 【支出実績】 ・リユース型感染防止衣購入140セット3,819,200円 ・特殊防疫手当支給291件 1,152,000円 ・パーテーション購入35枚 1,460,800円 ・仮眠室用布団購入67セット 1,625,085円 ・秩父消防本部庁舎仮眠室シャワー室等の改修工事設計業務委託費2,200,000円	コロナ禍における消防・救急活動を安全に実施できる態勢を整えることができた。 ①使い捨ての不織布感染防止衣を数回使用していたが、リユース型の購入により、安全・衛生の向上だけでなく費用の削減にもつながった。 ②感染症により生じた事態への対応について291件防疫手当を支給した。 ③5名程度で1部屋使用していた仮眠室にパーテーションを設置し、飛沫防止対策を講じた。 ④1つの布団セットを2交代(2名)で共用していたが、67セット購入により1人1セット用意され、共用をとりやめることが可能になった。 ⑤シャワー室の分離・増設により、搬送等対応後、早急に除染が可能となった。また、仮眠室の増設により、夜勤等の勤務時だけでなく、感染拡大を懸念する職員の使用も可能となった。
56	インフルエンザワクチン接種事業	①新型コロナウイルス感染症とインフルエンザに同時に罹患することを防止し、また、医療機関への負担軽減を図る。 ②小学1年生から中学3年生までの児童・生徒のインフルエンザワクチン接種費用を一人2,000円(中3は3,070円)を上限に補助する。 ③2,000円×506人×70%(接種率見込) 3,070円×90人×70%(接種率見込) ④小学1年生から中学3年生の児童生徒	健康子育て課	R2.10.1	R3.3.25	550,630	550,630	0	550,000	630	医療機関の負担軽減及び小学1年生から中学3年生までの児童・生徒のインフルエンザワクチン接種費用の一部補助を実施した。 【支出実績】 ・予防接種委託料 151,630円 ・予防接種補助金 399,000円	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザに同時に罹患する危険性を減らし、医療機関の負担軽減にもつながった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No.	事業名	計画申請時の事業概要等 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の根拠(交付対象者、対象施設等)	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (決算額)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F)				事業実績	事業実施後の具体的な成果	
							国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)			
合計						156,526,054	156,526,054	35,530,000	108,517,000	0	12,479,054		
1	武甲山登山口一の鳥居駐車場観光トイレ整備事業	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、人の少ない里山でのアウトドア活動を行う層の増加とともに、武甲山の登山者数も増加の兆しがある。利用者が、快適かつ感染症対策も踏まえて使用できる魅力的な観光トイレを整備することで、今後の感染症の収束を見据え、着地型の観光コンテンツの強化を図る。 ②トイレの設計・設置工事・監理委託業務に係る費用 ③設計監理委託料 1,485千円 工事請負費 44,000千円 ④横瀬町	振興課	R3.11.16	R4.3.31	45,485,000	45,485,000	0	35,476,000	0	10,009,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、人の少ない里山でのアウトドア活動を行う層の増加とともに、武甲山の登山者数も増加の兆しがある。利用者が、快適かつ感染症対策も踏まえて使用できる魅力的な観光トイレを整備することで、今後の感染症の収束を見据え、着地型の観光コンテンツの強化を図るため観光トイレを整備した。 【支出実績】 観光トイレ新築工事44,000千円 観光トイレ新築工事監理業務委託1,485千円	武甲山の登山者に快適かつ感染症対策も踏まえて使用できる魅力的な観光トイレを整備したことで、今後の感染症の収束を見据えた支援に繋げ、地域経済の活性化を図った。
2	地域振興拠点施設整備事業	①直売所から奥の施設への導線を明確にすることで、一か所に滞在する時間を短くし、密となる環境を削減することで、感染防止対策を講じるとともに、鉄道からのアクセスを良好にすることで、地元農作物の販売機会の確保とそれによる地元農家の支援を目的とする。 ②体験施設、ギャラリー前のデッキ改修工事及び階段の新設工事に係る費用 ③工事請負費 32,209千円 ④横瀬町	振興課	R3.7.2	R4.3.29	31,551,300	31,551,300	0	31,551,000	0	300	体験施設、ギャラリー前のデッキ改修工事及び階段の新設工事を行い直売所から奥の施設への導線を明確にすることで、一か所に滞在する時間を短くし、密となる環境を削減することで、感染防止対策を講じるとともに、鉄道からのアクセスを良好にすることで、地元農作物の販売機会の確保とそれによる地元農家の支援を行った。 【支出実績】 道の駅果樹公園あしがくぼデッキ改修・階段設置工事31,551,300円	工事により一か所に滞在する時間を短くし、密となる環境を削減することで、感染防止対策を講じるとともに、鉄道からのアクセスが良好になったことにより、地元農家の販売機会の確保に繋げ、3密を避けての集客増に繋がった。 工事後半期での実績 売上 237,832千円(前年比111.1%) 客数 370,737人(前年比108.4%)
3	総合福祉センタートイレ等センサー設置工事(感染症予防対策)	①高齢者の交流の場である総合福祉センターのトイレを自動洗浄にすることで、接触する機会を減らし、感染拡大防止を図る。 ②総合福祉センタートイレ改修工事 ③1,246,300円 総合福祉センタートイレ改修工事一式 ④横瀬町総合福祉センター	福祉介護課	R3.7.7	R4.1.25	1,246,300	1,246,300	0	1,246,000	0	300	福祉避難所でもある総合福祉センターのトイレに「自動洗浄化工事」を施工。 ○1階・2階男子トイレ 手洗い場及び小便器自動洗浄工事 ○1階・2階女子トイレ 手洗い場自動洗浄工事 ○多目的トイレ 手洗い場自動洗浄工事 【支出実績】 工事請負費:1,246,300円	高齢者の交流の場である総合福祉センターのトイレを自動洗浄にしたことで、接触する機会を減らすことができたため、新型コロナウイルス感染症拡大防止の一助となった。
4	横瀬町医療機関等支援給付金支給事業	①新型コロナウイルス感染症の感染リスクを負いながら事業運営を継続している診療所等に対し、感染拡大防止対策に必要な費用の一部を支給する。 ②医療機関、保険薬局への給付 ③3,250,000円 ・診療所 5か所(医科3か所、歯科2か所)×500,000円 ・保険薬局 2か所×250,000円 ④町内の医科診療所、歯科診療所、保険薬局	福祉介護課	R3.7.8	R4.2.25	2,750,000	2,750,000	0	2,750,000	0	0	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に対応しながら医療提供をしている町内の医療機関及び保険薬局に対し支援給付金を給付した。 【支出実績】 ・医療機関5か所(医科3、歯科2)×500,000円＝2,500,000円 ・保険薬局1か所×250,000円＝250,000円	感染症対策に必要な費用に対して給付金を支給することで、感染拡大防止と医療機関等の負担軽減となり、必要な医療の提供を維持することができた。

5	シニア等のためのICT「新たなつながり」創出事業	<p>①新型コロナウイルス感染症が長期化し、ICT活用がさらに加速していく中、シニアにおけるICTの保持率や活用率が低い当町にとって、支援が必要不可欠な事業となっている。そのため、オンラインやSNS等による健康相談、生活相談、保健指導、健康づくり(体操・イベント)、見守り等ができる環境を整備する。町の情報提供や地域広報をICTで気軽に取得し、住民同士の新たなつながりを促進させる。また、LINEをはじめとしたSNSによる「新しいコミュニティ」の創出も図る。</p> <p>②町との「新たなつながり」の創出に向けて、タブレットやスマホの物品購入支援や初心者向けの使い方教室を開催し、デジタルシフトの手助けを行う。</p> <p>③機器導入助成：@20,000円×50人分、ICT普及教室：@292,800円×3回、手話通訳派遣：@12,000円×2人×5回、複合機等使用料：23,000円、資料印刷用コピー用紙代：4,000円、参加者への通知郵送料：4,000円</p> <p>④60歳以上の町民、聴覚障がい者</p>	福祉介護課	R2.4.30	R4.3.31	1,753,333	1,753,333	0	1,753,000	0	333	<p>65歳以上のスマホ初心者向けのスマホ教室(1セット5回を3セット)実施。令和2年度に引き続き、スマホやタブレットを初めて購入する方に対して、最大2万円の助成金支給を実施。</p> <p>スマホ教室参加延人数：239名 IT機器導入支援補助金：63名</p> <p>【支出実績】 ・スマホ教室運営業務委託金：734,801円 ・スマホ教室資料印刷代：14,434円 ・IT機器導入支援補助金：1,004,098円(63名分)</p>	高齢者のIT機器導入支援、使い方支援を行ったことで、スマホを活用した、新しい高齢者のつながりを創出することができた。
6	保育所感染症拡大防止事業	<p>①町立保育所内での新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、保育体制を維持するとともに、継続的に開所できるよう感染防止策を徹底する。</p> <p>②・町立保育所の保育室に除菌機能付きエアコンを設置し、保育中の感染拡大を防止 ・トイレ照明をセンサー式とし、接触による感染拡大を防止 ・トイレ換気扇を設置し、トイレ内での感染拡大を防止 ・砂場の枠を設置し、砂の流失を防ぎ、砂場スペースを広く確保、子ども同士の密を回避する。</p> <p>③除菌エアコン設置費用 1〜5歳児教室分 5基 4,950,000円 トイレ照明センサー・換気扇設置費用 職員トイレ・児童用トイレ 231,000円 砂場枠設置・抗菌砂購入費用 砂場枠設置費用 116,270円 抗菌砂購入費用 31,360円</p> <p>④横瀬町立保育所 【基本対策対処方針 P40 7行目 厚生労働省は、保育所や放課後児童クラブ等について、感染策の徹底を行いつつ、原則開所することを要請する。】</p>	健康子育て課	R3.8.2	R3.8.31	5,328,630	5,328,630	0	5,328,000	0	630	<p>保育所内での新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、保育体制を維持し、継続的に開所できるよう、感染防止対策を徹底する。</p> <p>【支出実績】 ・保育所除菌エアコン設置 5基 4,950,000円 ・トイレ照明センサー・換気扇設置 1式 231,000円 ・砂場枠設置・抗菌砂購入 砂場枠設置 116,270円 抗菌砂購入 31,360円</p>	除菌エアコン、トイレ照明センサー・換気扇、を設置することで感染拡大を防止する一助となった。また砂場枠設置・抗菌砂の購入により砂場内での密を防ぎ、感染拡大を防止する一助となった。
7	町民会館感染予防対策事業	<p>①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町民会館内の消毒洗浄の実施及び殺菌機の購入。</p> <p>②ホール椅子(500席)の洗浄。ヘッドホン殺菌機の購入。</p> <p>③ホール椅子洗浄 500円×495席×1.1=272,250円 ヘッドホン殺菌機購入 1台×25,000×1.1=27,500円</p> <p>④横瀬町町民会館</p>	教育委員会	R3.4.22	R3.5.7	299,750	299,750	0	299,000	0	750	<p>会館内の消毒洗浄の実施及び視聴用のヘッドホン殺菌機を購入した。</p> <p>【支出実績】 ・ホール客席イス洗浄(500席) 272千円 ・ヘッドホン用殺菌機(1台) 27千円</p>	適切な感染症予防を実施することができ、館を安全に運営することができた。
8	歴史民俗資料館トイレ照明自動センサー設置事業(感染症予防対策)	<p>①感染症予防のための、電気スイッチの手の接触を避ける。</p> <p>②トイレ(1階3か所)入口に照明自動センサー設置</p> <p>③トイレ照明自動センサー設置工事費用 247,500円</p> <p>④横瀬町歴史民俗資料館</p>	教育委員会	R3.6.11	R3.7.13	247,500	247,500	0	247,000	0	500	<p>感染症予防のため、館内トイレの照明に自動センサーを設置した。</p> <p>【支出実績】 トイレ照明自動センサー設置 247千円</p>	適切な感染症予防を実施することができ、館を安全に運営することができた。
9	歴史民俗資料館トイレセンサー設置事業(感染症予防対策)	<p>①感染症予防のための、手洗い、小便器等の手の接触を避ける。</p> <p>②トイレ(1階3か所)の手洗い(4台)及び小便器(2台)にセンサーを設置</p> <p>③トイレ手洗等センサー設置工事費用 499,565円</p> <p>④横瀬町歴史民俗資料館</p>	教育委員会	R3.6.11	R3.9.30	499,565	499,565	0	499,000	0	565	<p>感染症予防のため、館内トイレの手洗い、便器に自動センサーを設置した。</p> <p>【支出実績】 トイレ手洗い、小便器自動センサー設置 499千円</p>	適切な感染症予防を実施することができ、館を安全に運営することができた。

10	本庁舎トイレ等センサー設置事業(感染症予防対策)	<p>①新型コロナウイルス感染防止を目的とし、媒体接触感染の危険性がある役場庁舎内洗面台の自動水栓化、男性小便器のフラッシュバルブ化及びトイレ照明のセンサー化の工事を実施する。また、利用頻度がほとんどない和式トイレを洋式トイレへの切り替えとフラッシュバルブ化工事を実施し、利用頻度平準化による媒体接触感染のリスク軽減を図る。</p> <p>②施設設備改修に係る経費</p> <p>③庁舎内洗面台自動水栓化工事 13箇所 1,895千円 男性小便器のフラッシュバルブ化工事 6箇所 724千円 トイレ照明のセンサー化 4箇所 278千円 和式トイレの洋式化及びフラッシュバルブ化工事 4箇所 4301千円</p> <p>④横瀬町役場</p>	総務課	R3.6.29	R4.2.15	7,125,800	7,125,800	0	7,125,000	0	800	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、横瀬町役場庁舎内において次の工事を実施した。</p> <p>【支出実績】</p> <p>①洗面台自動水栓化(13箇所) ②男性小便器フラッシュバルブ化(6箇所) ③トイレ照明のセンサー化(4箇所) ④和式トイレの洋式化及びフラッシュバルブ化(4箇所)</p>	水道などのセンサー化(非接触)にすることで、媒体接触による感染リスクを低減することができた。 【参考:接触回数の推計】 ①(庁舎内勤務職員数)100人×(トイレ利用平均回数)3回=300回 ②(庁舎内勤務男性職員数)64名×(トイレ利用平均回数)3回=192回 ③(庁舎内勤務職員数)100人×(トイレ利用平均回数)3回×(照明の点灯・消灯)2=600回 ④(庁舎内勤務女性職員数)36名×(トイレ利用平均回数)3回=108回
11	社会福祉施設等施設整備費補助金	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響下で感染対策を行いながら事業運営を継続している介護事業所等に対し、感染拡大防止対策に必要な費用の一部を支給する。</p> <p>②介護保険事業所等への給付</p> <p>③2,800,000円 ・入所系施設(4施設×200,000円) ・居宅系事業所(20事業所×100,000円)</p> <p>④町内の介護保険事業所、障がい福祉施設(全24か所)</p>	福祉介護課	R3.4.1	R3.9.15	2,800,000	2,800,000	0	2,800,000	0	0	<p>町内の介護保険事業所、障がい福祉施設(24事業所)を対象に、支援給付金として支給。</p> <p>【支出実績】</p> <p>・入所系施設 4施設×200,000円(1施設あたり)=800,000円 ・居宅系事業所 20事業所×100,000円(1事業所あたり)=2,000,000円</p>	新型コロナウイルス感染症対策に係る消耗品や関連諸経費等の支出増加の負担軽減を図るため、支援給付金を支給。各事業所での必要物品の購入等、感染症対策の一助となった。 (支給率100% 24カ所/24カ所)
12	地方創生テレワーク推進交付金	<p>①新型コロナウイルス感染症流行により一層ニーズが高まっている、地方でのテレワークやワーケーション等を通じた町の活性化・町内外からの新たな人の流れ・交流を促進することを目的として、町中心部に位置し、来年度以降遊休資産化する予定の民間施設を対象とし、同施設所有者が行うテレワーク拠点整備の支援を行う。</p> <p>②対象施設所有者が実施するテレワーク拠点整備の支援及び同拠点利用促進のためのプロモーション。</p> <p>③プロジェクトマネジメント経費 4,290千円、家具等整備費 2,646千円、通信機器等整備費 700千円、建築工事費 36,850千円、プロモーション経費 2,750千円</p> <p>④交付対象者:横瀬町及び対象施設所有者 対象施設:JAちちぶ横瀬支店</p>	まち経営課	R3.4.1	R4.8.15	47,236,000	47,236,000	35,427,000	9,447,000	0	2,362,000	<p>テレワーク拠点の整備に係る拠点改修費用に対し、令和4年度に補助金を交付した(事故繰越)制度名:横瀬町地方創生テレワーク拠点整備支援補助金</p> <p>【支出実績】 件数:1件 金額:47,236,000円 交付事業者:ちちぶ農業協同組合</p>	本補助金を活用したテレワーク拠点整備により、(株)LIFULLを誘致、同社が運営する「LivinganywhereCommons横瀬」として、当該物件において、新たにオープンすることとなった。
13	地方創生テレワーク拠点整備支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症流行により一層ニーズが高まっている、地方でのテレワークやワーケーション等を通じた町の活性化・町内外からの新たな人の流れ・交流を促進することを目的として、町中心部に位置し、来年度以降遊休資産化する予定の民間施設を対象とし、テレワーク拠点として活用することを前提とした耐震診断・補強・改修設計を行う。</p> <p>②対象施設の耐震診断・補強・改修設計</p> <p>③耐震診断・補強設計一式 4,463千円、改修設計一式 4,116千円、特別経費(判定会等)一式 716千円</p> <p>④交付対象者:横瀬町 対象施設:JAちちぶ横瀬支店</p>	まち経営課	R3.4.20	R3.9.30	9,295,000	9,295,000	0	9,295,000	0	0	<p>旧JAちちぶ農協横瀬支店の施設を、テレワーク拠点として活用することを前提とし、改修に向けての耐震診断・補強・改修設計を実施した。</p> <p>【支出実績】 業務名:テレワーク拠点整備に係る耐震診断・補強・改修設計業務委託 委託先:楸丸岡設計 金額:9,295,000円</p>	旧JAちちぶ農協横瀬支店の耐震診断および改修に係る設計を実施したことで、テレワーク拠点の整備につながり、(株)LIFULLを誘致、同社が運営する「LivinganywhereCommons横瀬」として、当該物件において、新たにオープンすることとなった。
15	がん・成人検診感染症予防等対策事業	<p>①がん・成人検診の実施において、感染の拡大防止を図るため、検診回数の増加や受付と駐車場の整理を行い、密集・密接を回避する体制を構築する。</p> <p>②看護師謝金、検診委託料、誘導員の配置、会計年度任用職員報酬</p> <p>③看護師謝金37千円(⑦7,500円×5名) 検診委託料220千円(医師立ち合い@55,000円×4回) 駐車場整理・受診者誘導委託料320千円(誘導員の確保) 会計年度任用職員70千円</p> <p>④横瀬町総合福祉センター</p>	福祉介護課	R3.4.1	R4.2.7	596,260	596,260	0	596,000	0	260	<p>がん・成人検診の実施において、感染の拡大防止を図るため、検診回数の増加や受付と駐車場の整理を行い、密集・密接を回避する体制を構築した。</p> <p>【支出実績】 ・看護師謝金 7,500円×7名=52,500円 ・検診委託料(医師立ち合い) 55,000円×4回=220,000円 ・駐車場整理等委託料 22,550円 ・受診者誘導委託料 233,996円 ・会計年度任用職員報酬 4,801円×14日=67,214円</p>	がん・成人検診回数を増加したことで受診者を分散し、受付で体調チェック表の確認・検温を行い、駐車場整理・受診者誘導を行ったことで、密集・密接を回避し感染拡大を防止する一助となった。

16	子ども・子育て支援交付金	<p>子ども子育て支援交付金</p> <p>①地域子ども子育て支援事業において、感染症に対する体制を整え、感染症対策を徹底しつつ事業を継続的に提供していくため</p> <p>②消毒液、ごみ袋、洗剤等消耗品の購入</p> <p>③消毒液等消耗品 400,000円</p> <p>【学童保育室】200,000円</p> <p>消毒液(掃除用・手指用):60,000円</p> <p>掃除用消耗品(手袋、ウェットティッシュ、ごみ袋等):40,000円</p> <p>タオルペーパー:20,000円、ハンドソープ:30,000円</p> <p>備品(モップ、ホイッスル等):50,000円</p> <p>【子育て支援拠点】100,000円</p> <p>消毒液(掃除用・手指用):50,000円</p> <p>掃除用消耗品(手袋、ウェットティッシュ、ごみ袋等):20,000円</p> <p>タオルペーパー:10,000円、ハンドソープ:10,000円</p> <p>備品(掃除用具等):10,000円</p> <p>【一時預かり事業】100,000円</p> <p>消毒液(掃除用・手指用):70,000円、ハンドソープ:20,000円</p> <p>掃除用消耗品(手袋、ごみ袋等)10,000円</p> <p>④放課後児童健全育成事業2単位、地域子育て支援拠点事業1か所、一時預かり事業1か所</p>	健康子育て課	R3.4.1	R4.3.30	311,616	311,616	103,000	105,000	103,616	<p>各施設(学童保育室、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業保育施設)において事業を継続的に実施するため、アルコール等の感染防止用品を購入し有効活用した。</p> <p>【支出実績】</p> <p>一時預かり事業 94,929円</p> <p>放課後児童健全育成事業 139,499円</p> <p>地域子育て支援拠点事業 77,198円</p> <p>購入品目 … ウェットティッシュ、手袋、ゴミ袋、消毒液、タオルペーパー、電子ホイッスル、体温計電池、ハンドソープ、うがい用紙コップ、トイレ用洗剤、洗濯洗剤、ハイター、人工芝、チャイム、モップ、シート、卓上バーテーション、手指消毒用アルコール</p>	<p>各施設において感染防止対策を徹底することにより、事業を継続的に実施することができた。</p> <p>・学童保育室…休室0件</p> <p>・地域子育て支援拠点事業…事業の中止0件</p> <p>・一時預かり事業…事業の中止0件</p>
----	--------------	--	--------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---	--